

九  
一  
6  
3  
1  
2022



## 九月のことば

この夏に、56年もの間、牧師として生きた方の講演を聞くことが出来ました。牧師先生は聖書に記されている「種まきのたとえ」から、こんな話をしてくださいました。当時の種まきは画家ミレーが『種蒔く人』であらわしているように、袋から種を撒んではらまくといふもののだつた。撒んではらまけば、その種が風にのつて思いかけない所に飛んでいく。だから、色々な所に種が落ちる。ある種は道端に落ちて鳥に食べられ、ある種は、石が口ごど口していいる所に落ちて日で焼けて、ある種は茨の中に落ちてしまつたりする。

そこで牧師先生は、「しかし人生とはそういうものではないか」と語られるのです。「私たちの為すことは何が完全で正しいかなど決まっていない。より良い力を選んでいるつもりだけれども、しかし実は風に乗って飛んでいく種のように、思ひがけないところに着地したりするのである。そういうてたくさん失敗を経験していくのである。」

お話を、まだ続きます。「たくさん失敗する。けれども聖書は失敗したやいけないことは言わない。この種まきのたとえは「ある種は良い土壌に落ちて、実を結び、あるものは100倍、あるものは60倍。あるものは20倍にもなつた」という言葉で終わるのである。全部が失敗するわけではない。無駄になつたと思えることもたくさんあるかも知れないが、しかしそれに代わつて余りある収穫が必ず与えられることを、私たちに教えてくれている。」

新学期が始まります。子どもたちは沢山の失敗を経験するかも知れません。しかしその失敗の中で、キラリと光る豊かな事を結ぶことを、強く願っています。

「あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結ぶのである(聖書)」

## ○九月の保育目標

『わたしのおじいちゃん・おばあちゃん』  
のびやかにく

【聖句】「求めよ、そうすれば与えられるであろう。探せ、そうすれば見つかるであろう。門を叩け、そうすれば開けてもらえるであろう。」

- † 生活のリズムを取り戻す。
- † 夏休みの樂しかつた思い出を話し合う。
- † 敬老の日を迎えて、おじいちゃん・おばあちゃんを大切にすることを学ぶ。
- † 友だちと共にいることを喜び、身体を動かすことを楽しむ。
- † 試行錯誤し、工夫することを楽しむ。
- 季節の移り変わりを感じ、身近な自然とふれあう。

## ○九月の行事予定

- |         |                   |
|---------|-------------------|
| 三十九日(木) | 一学期始業式            |
| 三十六日(金) | プール納め             |
| 三十一日(水) | 秋の親子遠足(アフリカンサファリ) |
| 三十日(金)  | 避難訓練(不審者想定)       |

- ★体育教室  
★音楽教室  
★英語教室
- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 八日(木)   | 十五日(木)  | 二十八日(水) |
| 九二二日(木) | 二十九日(木) |         |
| 九日(金)   | 二一日(水)  |         |

## ○二学期の主な行事予定

- |          |      |              |
|----------|------|--------------|
| 九月三十日(金) | 保護者会 | 屋外保育役割分担・バザー |
| 十月八日(土)  | 屋外保育 | 春の締めくくり      |

平873—001 杣市杵296  
白百合幼稚園  
FT AXL 000  
9978(633)33  
700

十一月十一日(火)  
十二月十三日(日)祝  
十二月十八日(金)祝  
十二月二十日(火)祝  
クリスマス祝会・卒業式

## ○七月八月の行事報告

☆7月16日(土)、夕涼み会がありました。短い雨の後、くじ引きができるました。お父さん心地よいミニ花火大会も、とてもきれいでした。屋内での夕涼み会ではありましたが、子どもたちの浴衣や平姿、先生方の浴衣姿も涼しげで夕涼み会に華をそえてくれました。甚

☆8月18日(木)~19日(金)の一泊二日で、ばら組さんのお泊り保育を実施することが出来ました。今年も、国東市の梅園の里に宿泊しました。日中は、弥生の村で勾玉づくり体験をしたり、昭和の町散策してきました。途中、豊後高田教会にも立ち寄り、お茶と天球館を出て向かい、天体望遠鏡で目では見ることの出来ない星の出来ない星の誕生日を離れて、先生とお友だちとの小旅行!良い体験が出来たと思います。楽しみにしていた一名のお友だちは、体調が悪くなり、参加できず残念でした。

## ○夏期保育の報告

8月3日(水)~5日(金)の三日間、例年通り夏期健康保育を行なうことができました。連日、酷暑、猛暑という言葉があるくらい毎日でしたが、久しぶりに12人のお友だち全員が顔を合わせることができ、大喜びでした。ブルブル遊び、スイカ割り、染め紙遊び、ボーティペインティング、バーベキューなど盛りだくさんの三日間でした。お野菜やスイカの差し入れもありました。子供たちが、遊びも食事も満喫することができました。「いつも喜んでいいなさい」と絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい」のみ言葉の通りに、これからもすくすくと成長してほしいと思います。

